指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施		設	Ó	ס	名		称	ガス&ライフ矢本海浜緑地
指	定	管	理	者	の	名	称	株式会社東北ダイケン
施	設	所	管	部	課	室	᠍)	土木部都市環境課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期	間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘 要
平成31年 4月	~ 令和 6年3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	
令和 6年 4月	~ 令和11年3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

业	定管理	# n	夕称	名 称	株式会社東北ダイケン
18	正 官 垤	19 07	10 10	所在地	仙台市青葉区一番町3丁目6-1 一番町平和ビル
指	定	期	間	令和6年4	月1日 ~ 令和11年3月31日(5か年)
募	集	方	法	■ 公募	□ 非公募

3. 施設の概要【施設所管課記入】

	70 HX - 4		- H-		RIVE-V VA	
施	設	の	名	称	矢本海浜緑地	
所		在		地	東松島市みそら一丁目	
設	置	: -	年	月	平成31年4月	
根	拠	条	例	等	等 県立都市公園条例	
設	置	;	Ħ	的	対 主に小さな子どもや家族連れ、グループ等を中心に、様々な屋外活動に興じることができる多機能な空間として整備したもの。	3
					敷 地 面 積 32,000㎡	
					構 造 都市公園(広域公園)	
施	設	Ø	内	容	バーベキュー広場、遊具広場、芝生広場、第一駐車場 管理棟、トイレ棟 内 容	
開	館	(所	:)	日	年末年始(12月29日から1月3日まで)を除く日	
開	館(所)時	間	4月~9月:午前8時30分~午後6時 10月~3月:午前8時30分~午後5時	
指業	定 管 務	理 者 の	が行範		(1)公園全体の管理運営業務(管理運営にかかる総務事務等) う(2)行為の許可申請の受付及び許可並びに利用料金の徴収業務 囲(3)利用管理業務(公園利用にかかる各種サービス業務等) (4)公園全体の維持管理業務(遊具などの点検や除草等)	
					採用の有無 ■ 有 □ 無	
利	用	料	金	制	利用料金の名称行為許可利用料	

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

	事業計画 実 績					
項目	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)	対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)	
開館(所)日数	359 日	359 日	359 日	100.0%	100.0%	
延べ利用者数	290,000 人	286,513 人	273,407 人	94.3%	95.4%	

(2) 延べ利用者数の内訳

	事業計画	実	績			
項目	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)	対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)	
一般来園	290,000 人	286,513 人	273,407 人	94.3%	95.4%	
	人	人	人	1	_	
	人	人	人	1	_	
	人	人	人	1	_	
	人	人	人			
合 計	290,000 人	286,513 人	273,407 人	94.3%	95.4%	

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

	事業計画	実	績		
項目	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)	対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
県指定管理料	22,404	22,351	22,404	100.0%	100.2%
利用料金収入					
その他					
収入計 (a)	22,404	22,351	22,404	100.0%	100.29
人件費	12,500	11,476	12,090	96.7%	105.49
施設管理費	10,264	10,884	10,620	103.5%	97.69
事業運営費					
その他					
支 出 計 (b)	22,764	22,360	22,710	99.8%	101.69
3) 収支				•	
収 支 (c)=(a)-(b)	-360	-9	-306	85.0%	3400.09
前期繰越収支差額	0	3,642	-9	-	-0.29
次期繰越収支差額	0	3,633	-315	_	-8.79
 ※ 自主事業	-				
自主事業収入	360	1,454	1,543	428.6%	106.19
自主事業支出	0	71	56		78.99
収 支 (c)=(a)-(b)	360	1,383	1,487	413.1%	107.59

6. 評価対象年度(令和5年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】	評価	県の評価 【施設所管課記入】	評価
①管理運営体制	・現地責任者1名、施設管理員4名配置。 本社担当デスク1名、統括責任者1名で実施 ・毎月、担当デスクが巡回時にスタッフ教育 及び作業進捗状況の確認を実施(作業計画、作業内容の安全確認、事故事例に伴う 安全対策、個人情報管理、BQ受付対応指導等)	・運営管理等に支障をきたすことなく管理	А	第三者委託の手続きや県立都市公園条例に基づく行為許可業務等、管理運営が適切に実施されていると認められる。	А
人員体制	正規 7人 非正規 0人				
②施設・設備の維持 管理業務の実施	・遊具、浄化槽点検など施設点検を計画通り実施し、点検時の不具合箇所については、早急に修繕対応するなど施設の安全対策に努めた。また、毎日の清掃活動にて施設の美観維持に努めた。 ・緑地管理の施工数量についても仕様以上の施工を実施した。 ・管理作業は利用者や作業者の安全を第一に、注意喚起のため、のぼりを立てて実施した。 ・水遊び場の水質管理及び浄化槽点検を定期的に実施した。 ・ふかふわドームの朝露対策として毎日、拭き上げを行い事故防止に努めた。	・事業計画書以上に実施できた。	S	施設・設備については、点検や清掃が事業計画どおりに実施され、気象警報及び地震発生の都度、異常の有無を確認する等により、不具合に早急に対応できたことから、適切に維持管理されたものと認められる。	S
③運営業務(ソフト 事業等)の実施	・パンフレットを配備し公園の広報活動を実施した。 ・管理運営日誌を毎日、詳細に記載し、本社へ送信報告した。 ・年末年始休園日や公園情報を適宜、HPや掲示板にて案内した。 ・パークゴルフ場利用者による公園駐車場満車も定期的に発生したが、都度、看板設置等で対応した。	・事業計画書通りに実施した。 ・新規のふれあいサポーター募集も含め、 公園利用者への認知度アップ及びPR活動 を引き続き実施していく。	Ι Δ	ふれあいパークサポーターの募集や協働、ホームページを利用した情報発信等、事業計画に沿って適切に運営されたと認められる。	A
④自主事業の実施	・自主事業として、バーベキュー利用者向けに炭と着火剤、網を販売した。・恒例のクリスマスリース作り体験会は予定以上の参加があり大変好評でした。・海上保安庁の体験イベントを開催し大変好評でした。・土日祝は、キッチンカーを導入し、出店している業者であることから常連さんにも多く利用いただいた。	事業計画書以上を実施できた。	А	事業計画に基づく事業のほか、海上保安庁の体験イベントを実施し、いずれも参加者に好評であることから、適切に実施されたと認められる	Δ
⑤利用者サービス の向上	・ホームページを活用して利用者及び子育 て世代に公園PR活動ができた。 ・炊事棟の衛生面の管理を重視してシーズ ン中は掃除回数を増やした。 ・花壇増設や樹木書虫除去、遊具広場の 冠水及びぬかるみ対策を都度実施して来 園者から好評だった。 ・2階会議室の授乳室は利用者が増加して おり、今後も幅広く告知していきます。 ・土日祝日は、ふわふわドームが大変人気 でけがのないよう監視員を常駐した。 ・水景施設の水質塩素量管理を毎日徹底 することで安心して幼児が遊べるように管理 しております。	・事業計画書通りに実施できた。	Α	遊戯広場の冠水やぬかるみ対策等が利用者から好評を得ている点は評価できる。 さらなる利用者サービスの向上に向けて、引き続き取組を検討・実施していただきたい。	A
⑥利用者の苦情, 要望等の把握 とその反映	・アンケート要望、苦情については、指定管理期間が5年目に入り少なくなっており、遊具、パーベキューなど遊べる公園として感謝のお声が多く寄せられております。 遊具で対象年齢外の子供が転んで苦情がありましたが、対象年齢のシールを大きく張り替えて対応しました。	・事業計画書通りに実施できた。	Α	苦情や要望については、おおむね適切に対 応していると認められる。	А
⑦安全対策	・施設の巡回点検を毎日2回行い、特に遊具においては、日常点検講習受講者による定期遊具点検(月2回)及び法定遊具点検(年2回)を行い安全管理を徹底した。 ・園内における人身事故防止のため、自転車等の乗り入れ禁止に尽力した。 ・防災避難訓練を行い、指定避難場所の大曲小学校への避難を実施した。 ・芝生管理作業は、繁忙日の土日を避けて行い、利用者への安全を確保、作業害防止に努めた。 ・大雨被害による園内冠水の回数が増加しており排水溝つまり除去等で早期復旧を図った。 ・シーズン中の水遊び場における事故防止のため保護者への注意喚起を実施した。・パークゴルフ場の駐車場満車における公園側への駐車利用者への利用ルールの周知を行い車両事故防止に努めた。・ふわふわドームの利用者増加から事故防止のため、時間による入替制及び人数制限を実施した。	遊具や水景施設は安全を第一に作業や点 検等を実施、利用者への注意喚起も実施 して事故防止に努めました。	s	利用者の安全の保全や事故防止の取組の結果、事故が発生しなかったことから、適切な安全対策が講じられたと認められる。	_

項目	事業実績	指定管理者の自己評価		県の評価	
	【指定管理者記入】	【指定管理者記入】	評価	【施設所管課記入】	評価
⑧県民の平等利用	・公園利用及びバーベキュー利用について 平等利用に配慮した管理を行った。	公平、平等な利用の確保に努めた結果、 苦情等は発生しなかった。	Α	利用者から苦情が寄せられなかったこと 等、利用については、公共性及び公平性を 尊重しているものと認められる。	А
③個人情報の保護	・個人情報保護基準に則り、個人情報の取り扱いを行った。	・個人情報の漏洩は発生しなかった。	А	定められた個人情報保護規程に基づいた 適切な情報管理が行われたと認められる。	А
⑩利用実績	上記「4. 施設利用実績」のとおり	夏季の猛暑の影響で利用者が減少しました。 実績 273,407人 前年比 95%	Α	天候に左右されない自主事業の拡充等に いより、引き続き公園の利用促進に努めら れたい。	А
⑪収支実績	上記「5. 管理運営収支実績」のとおり	支出計画については予定内で収まった。	Α	適切な収支計画、事業計画に基づいた支 出及び自主事業収入の増加等により、今後 の運営に支障のない収支実績であると認め られる。	
⑫その他の取り組み	・環境配慮の取り組み ・水景施設の利用開始温度を25度に設定 している。	・事務所内の冷暖房温度や照明の適正管理を実施した。	Α	省エネルギー型自動販売機の設置、コピー 用紙のグリーン購入等により、環境配慮の 取組が認められる。	A
	総合評価	管理運営開始から5年目となり公園内の改善及びスムーズな管理運営に努め東松島市、石巻市外にもPRできたと認識する。新設遊具も増加しており、事故防止対策として日頃の点検、巡回などが施設維持管理が大事と認識する。 土日祝は、駐車場が満車となる日が多く、遊具、パーベキュー人気で仙台からも来園しており震災前の人気に戻っていると認識します。	А	昨年度は遊具事故が発生したが、今年度は、遊具の事故防止対策の実施により、遊 具事故を防止する等、これまでの経験を活 かした適切な管理運営が行われたと認めら れる。	А

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方							
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。							
Α	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。							
В	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり, さらなる工夫·改善が必要である。							
С	主度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。							

【県が行う評価の基準(目安)】

ENCO 13 2 HI IF							
評価	評価の考え方						
S 年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。							
Α	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。						
В	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。						
C 年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。							

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管埋連宮の課題等 	開園6年目となりさらなる来園者増加にむけて自主事業の充実及び屋根付きバーベキュー広場の利用増加策も検討する。 インクルーシブ遊具の利用促進、授乳室の利用促進など広報 PR、利用者サービスに努めたい。	・緑地管理については、過去の実施結果を踏まえ、適正な施工量を把握して実施計画を策定すること。 ・職員研修の実施確認に必要な研修記録について、令和3年度から記録して保管するよう指摘してきたが改善されていないため確実に実施すること。 ・清掃に係る要望(蜘蛛の巣の除去)について、同じ内容の要望が寄せられた事案があったことから、確実に対応すること。 ・今後は、障害者就労施設等からの物品等の優先調達にも取り組んでいただきたい。